

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 10月 15日 (13:00~14:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	11人	2人	人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・初回面談の際に、本人の状態確認と共にご家族様が抱えている不安を丁寧に聞き取り困り事に寄り添った対応ができるようサービス提案する。末永く在宅生活が送れるように支援していく。 ・早く環境に馴染んでいただけるよう、初回時は積極的に関わりご家族様とも状況報告を行い関係性の構築、信頼されるよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネをはじめ職員全員が本人様の在宅生活の継続をという意識を持ってケアを行っている。 ・本人様の状況、状態に合わせてお話し好きな方の近くや、静かな環境に誘導したりと、安心してさわやか苑で過ごして頂く為の対応が出来ていたと思われる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	8	4		14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	12	1		14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	12			14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	10	3		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・訪問時の出来事等をカンファレンスで周知し対応の改善に繋がられた ・ご家族様やご本人様との信頼関係を築くためコミュニケーションをしっかりと行う事 ・利用開始はご利用者様の不安な気持ちが和らぐように笑顔で積極的に関わるようにしている。ご家族様は苑でのご様子やお困り事が無いか伺うようにしている。 ・会話を通してご本人様の気持ち、不安な事の確認、出来る事・出来ない事の把握を行い、不安を少しでも解消できるように笑顔で声掛けを行っています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズや支援内容に解釈の違いが有るのであれば、具体的に文章にして共有するようにはできていない ・サービス開始後ご家族様より聞いていた内容と違う事をお聞きする事が有る。事前にご本人様やご家族様のニーズやどのような支援が必要なのかをご本人様、ご家族様とで話合っているのか疑問が有ります。 ・送迎を担当しない事やご家族様不在等で接する頻度が少ないため話す機会を作れていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始前に情報やニーズについて情報の共有を文章にて行う。 ・初回訪問の際にケアマネだけでなく看護職員や介護職員も同行し、より多くのニーズや困っている事を拾い上げられるようにするとともに、ご家族様と介護職員との関係性作りを行う 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 10月 15日 (13:00~14:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	6人	3人	14人

前回の改善計画
・個別担当は担当ご利用者様の思いに寄り添い、目指すゴールに向け目標目的を明確にして取り組み計画を作成する。他職員へ周知し全職員で取り組んでいく。 ・改善取り組みや対応等で感じた成功事例は全職員で共有し重ねていく事で意欲向上に繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・個別担当が毎月のモニタリングを行う中で、ゴールに対しての取り組み計画のアドバイスを全職員に対して行う事が出来ていなかった。 ・成功事例として在宅復帰された例は有ったが発信するところが弱かった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	5	5	3	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	5	5	3	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	3	7	3	14
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	7	4	2	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・個別リハビリは全職員で取り組む事が出来た。 ・個別担当の取り組みを進めている ・新規の方には特にご本人様のしたい事を聞くように心掛けている。 ・ご利用者様の～したいができるように毎月対応表を活用し評価、検討を行い対応の見直しを行っている ・対応等で感じた事や反応をミーティングで情報交換する事

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・ご本人様のしたい事が把握しきれていない ・なかなか担当の思いを聞き、取り組むことが出来なかった ・全職員で取り組む ・成功事例を発表する機会がなく成功した実感を得にくい環境にあり意欲向上に繋がっているのか疑問 ・リハビリ等の実施を受けての評価が出来ていなかった ・目標が明確になっていない(日々変化していくニーズ、目標が共有できていない)

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・個別カンファレンスを実施しご本人様やご家族様のニーズや思いに対して共有していく。(3か月に1回) ・個別カンファレンスの結果を対応表として作成し全職員に展開する。(カンファレンス後1週間以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 10月 15日 (13:00~14:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	2人	人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">引き続きご利用者の体調や表情、感情等は細かく観察し気づきがあれば都度、全職員で共有し観察ポイントや対応方法等その時に適した対応を迅速に行う。ご利用者の目線に立ち状況や思いに寄り添い、職員目線の介助にならないようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">ケアマネージャーや対応した職員から上がってきた事柄に対して、ミーティングで検討し解消に向けて動く事が出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	10	3	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	9	1		14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	4	8	1	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	10	1		14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	9	2	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">ご利用者の体調やご様子を観察し、少しの変化も気づけるようにしている体調に合った食事形態、入浴、排泄の介助はミーティングで話し合いケアできている。気持ちを伝えやすいように普段から関りを持つように心掛けた。スタッフ間での情報の共有	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">自宅の環境は全て把握しきれていない以前の暮らし方を10個も把握できていない介護サービス利用前の生活環境があまり把握できていないように感じます生活歴は把握しているが、具体的にどのように毎日を過ごされてきたのか、ご家族様にお聞きしてもわからない事がある。ご本人様にお聞きしても答える事が出来ないと把握する事は難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">ご利用者の体調や表情、感情等は細かく観察し気づきがあれば都度、全職員で共有し観察ポイントや対応方法等その時に適した対応を迅速に行う。職員が一つずつ把握していけば14個の情報が取れる事になるため、それを意識しご利用者様と向き合っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 10月 15日 (13:00~14:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	6人	1人	3人	14人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> ・雑巾プロジェクトは今後も継続し、イベント班を中心に年2回(春・秋)活動風景等も合わせて実施していく。 ・地域交流班の役割を明確にし、積極的に地域に係わっていく。長倉町内の活動には引き続き積極的に参加し、事業所の事や取り組みを町内の方にも認知していただけるよう回覧板等を通して周知していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> ・4月頃は雑巾縫いをすることが出来る方がいらっしゃったが、徐々にできる方が少なくなってきてしまった。 ・広報誌の配布や定期的な草取りなどには参加させてもらっているが、それ以外に地域に出る取り組みは行う事が出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係を理解していますか?	1	5	7	1	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	4	7	2	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	9	3	1	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1		9	4	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様に協力していただき雑巾を作成する事が出来た。 ・さわやか苑新聞を回覧板に挟んでいただき、町内へ事業所の取り組みを発信している。 ・町内の朝清掃への参加 ・一人暮らしで外出できない方にも参加していただけるような買い物レクを企画し、社会とのかかわりが切れないように努めた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流 ・ご利用者様の地域の民生委員がどなたなのかは把握できていない ・手作業ができるご利用者様がほばいない為、雑巾の作成が間に合わない ・民生委員、地域の資源とは何か、それ自体を知らない ・ご利用者様の支援に民生委員が関わっていないケースがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・職員に対して、地域の資源や民生委員についての勉強会を開催(12月月例会議内) 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 10月 15日 (13:00~14:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	2人	1人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様やご家族様が必要としているサービスを柔軟に組み合わせ在宅生活が維持できるように提案していく。 ・職員が対応している中で状況や感じた事はケアマネージャーにも細かく伝え情報共有する。その情報を基にアセスメントを行い、現状に合ったサービス提供を行っていく。 ・小規模多機能のサービスの理解、施設内だけでなく自宅での生活も支えているという事を事業所方針を伝える時と新人職員が入って来た時に改めて説明し職員理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人様、ご家族様に対しての小規模多機能サービスの説明を行うところによって、通所だけでなく訪問や宿泊のサービスの希望が出てきたり、より本人様が必要としているサービスを提供する事が出来た。 ・新人職員に対して事業所外の説明が不足していたと思われる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		8	3	3	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	8	2		14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	7	2	1	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	8	2		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様の体調に合わせて適切な利用方法を提供できた。 ・ご利用者様の変化については細かな事でも情報共有をし、必要に応じてサービス変更を行っている。 ・ご家族様の体調や都合にも合わせ急な宿泊や訪問を行った。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の資源が何か知らない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・職員に対して、地域の資源や民生委員についての勉強会を開催(12月月例会議内) 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 10月 15日 (13:00~14:00)

6. 連携・協働

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	6人	5人	14人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・さわやか苑での防災訓練に地域の方にも参加していただけるように計画し、日頃から協力体制を整えておく。・地域の活動は積極的に参加しさわやか苑を地域の方にも知っていただく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・さわやか苑での防災訓練は消防署の方にも参加していただき、実際に避難する際のアドバイスをいただく事が出来た。・地域の活動には変わらず参加を継続する事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		4	4	6	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		3	3	8	14
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		4	3	7	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?				14	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・他サービス機関と情報共有はしている。・地域の草取りは毎回参加している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・地域の方や子供達との関わりは持つことが出来ていない・コロナが流行してからは気軽に訪れられる意識が無くなっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・引き続き地域の活動は積極的に参加しさわやか苑を地域の方にも知っていただく。・地域の方々、ご家族様が訪れやすい環境を整える。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 10月 15日 (13:00~14:00)

7. 運営

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	11人	3人	0人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・苦情やご意見を頂いたら真摯に受け止める。相手の立場に立ち、どういう思いだったのかを考え自己の対応を振り返り再発防止に努める。・4月、10月は事業所方針を共有し取り組みの理解を図る。取り組みについては毎月評価し進捗について共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・期の始まり(4月、10月)にはさわやか苑としての取り組みについて月例会議などで共有する事が出来た。・いただいた意見に対して、迅速に対応、再発防止策の検討をして職員と共有する事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	7	5	2	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7	5	1	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		5	5	4	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		5	4	5	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・苦情等を頂いたら報告書を作成し職員間で共有の後、対策の検討する事が出来た。・ご利用者様からの言葉等は上司へ報告

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・引き続き苦情やご意見を頂いたら真摯に受け止める。相手の立場に立ち、どういう思いだったのかを考え自己の対応を振り返り再発防止に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 10月 15日 (13:00~14:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	3人	1人	14人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・リスク班を中心にヒヤリハットの啓発、共有、分析を行い対策立て未然に事故を防ぐ。・事故発生時は原因となる多角的分析（本人、職員、環境、その他）を深掘りし、再発防止の対策を立てる事で同じような事故を何度も起こさない。・年間スケジュールに沿って研修を実施しスキルアップを目指す。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・年間の研修スケジュールを立て、今日現在までスケジュール通りに実施する事が出来ている。・リスク班が管理しヒヤリハットの提出を促す事でヒヤリハットの提出枚数は増えてきている。・転倒事故は減らす事が出来たが薬に関する事故が増加している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1	10	1	2	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	6	4	3	14
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	1	12	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	6	5	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・転倒事故はあまりないが、薬に関する事故が続き、カンファで注意喚起をしている。・転倒事故が防げている事は再発防止対策ができている事と、リスクポイントを共有し合えているからだと感じている。・研修に参加し資格を取得した事。・年間の研修スケジュールに沿って行っている。・介護福祉士の資格取得	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットの提出が出来ていない・振り返りのカンファが出来ていない・ヒヤリハットを事故防止のツールとして生かす事が出来ていなかった。・研修は動画での研修のみで自発的ではない、与えられたものをしている。自身の意識は低い	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・リスク班をよるヒヤリハットの啓発、検討を行い、対策を決め事故を未然に防ぐ取り組みを年間通して行う。・年間スケジュールに沿って研修を実施しスキルアップを目指す。・地域連絡会への参加、職員への報告書展開。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 10月 15日 (13:00~14:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	10人	1人	人	14人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・高齢者虐待や尊厳の保持、プライバシーの保護等は研修で学ぶだけでなく、日頃から自分達の行動を振り返り不適切な介護があれば指摘し合い、適切な知識を身に着けご利用者様対応をする。・介護技術や認知症についての学びを続け安全、安心な技術を身に着ける。・引き続き、ご利用者様の外傷や体調を観察し些細な事でも情報共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・身体拘束適正化委員会、虐待防止委員会を定期開催し適切な対応を行えるようにしている。・申し送り等にご利用者様の情報共有は引き続き出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11	3			14
②	虐待は行われていない	11	3			14
③	プライバシーが守られている	5	8	1		14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	3	2	4	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	9			14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・不快を取り除けるように尿便意の把握や訴えが有る時は傾聴し尊重した対応を心掛けました。・身体拘束はせず、気持ちに寄り添っています。・ご利用者様の尊厳の保持には高い意識を持って業務にあたるようにしている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・事務所に書類を出しっぱなしにすることが有った。・申し送りを口頭で行う際に、声が大きい時があったかもしれません。・情報共有

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・高齢者虐待や尊厳の保持、プライバシーの保護等は研修で学ぶだけでなく、ご利用者様対応についての自己評価と他者からの評価を毎月実施する事で、コンプライアンス遵守の意識を高く持ち続ける。・引き続き、ご利用者様の外傷や体調を観察し些細な事でも情報共有していく。